

# 対話型映画研修のご提案



組織活性  
人財育成  
働き方改革  
事業開発

× **映画**

**映画**

×

コミュニケーション  
メンタルヘルス  
ダイバーシティ  
イノベーション

NPO法人ワップフィルム

〒144-0031 東京都大田区東蒲田2-20-2 キネマフューチャーセンター  
TEL 03-3573-5692 FAX 03-6800-5650 Mail wup.film@gmail.com

# 映画「未来シャッター」

## ■共創力創発

人、組織、地域、社会 に  
活性化とイノベーションを起こす

市民全員参加型で企画された異例の  
映画プロジェクト

多様なステイホルダーの協力  
産官学金市民連携

予告：<https://youtu.be/d-cPATe2rXc>

PR予告：<https://youtu.be/89iCOutswP0>

市民全員参加型で企画した異例の映画プロジェクト！  
中小地域連携による、産官学金市民全ての御協力で製作！

STORY  
映画会社を退職し心を閉ざしたOL末希、職業を転々とする篤志、外国人留学生アントニオ、自分らしく生きようとするほど、今の社会に生きにくさを感じ、適合できない青年たち。居場所を求めて、自から未来を創りだそうと動き出した時、地域金融に響かぬ久美、ブリッジパーソンの出合いで再チャレンジの冒険が――  
主人たちが勇かれるように訪れる東京蒲田、墨田や産沢のまちの風景、商店街、ものづくり、町工場、農業、地域に根付いて日本から世界へ挑戦する人たちの輪が繋がっていく――  
全てを越えて新たな気づきと不思議な縁が生まれ、多様な思いが重なり合い――  
やがてよき者×若者の奮闘が地域社会全体を巻き込み次代のシャッターを上げる！

各界のリーダー大集結  
本物が演技を超える

協賛団体50以上  
Facebook応援団600人以上 (2016年7月現在)

国、人種、民族、文化、宗教、政治、職業などの差異を越えて、人と人が水平に出会い、お互いに尊重しあえる「真の平和」。本作を通じて、武力に頼るのではなく、心のシャッターを分かち合い未来志向の村話によって、地域社会全体が協調マッシュアップで、「明るい未来社会」を、実現することが今、人間社会において一番、大切なことだとおぼえていただければ幸いです！

2015年7/1～ロングラン上映決定  
全国順次ロードショー開催

京急蒲田駅 東口 徒歩5分

東蒲田二丁目交差点 幸ネマ通り商店街  
キネマフューチャーセンター  
03-3573-5692  
kinemafc2013.wiki.com/kinemafuturecenter

協賛団体100以上 Facebook応援団1500以上  
アクションサポーター300以上 (2017年2月現在)

# 映画「未来シャッター」

## ■対話型映画

鑑賞後、それぞれの境界線を越えて多様性を活かした未来志向の対話

観る人の気づき 自己認識⇒意識変容⇒行動変革へ

様々なテーマに応じたワークショップ研修として活用

本作品は慶應義大学大学院  
システムデザイン・マネジ  
メント研究科  
前野隆司教授  
「幸福学」研究第一人者等  
の共同研究対象となり  
学会発表されています。

従来型の映画は鑑賞して終わりとなりがちであり、その場での対話は想定されていなかった。そのため、鑑賞者間の「創形成」が生まれにくかった。これに対し、NPO法人ワップフィルムが企画・製作した映画『未来シャッター』は、鑑賞した多様なアクターが社会的課題の解決を主体的に解釈し、自己概念と照らし合わせて反芻した後、フューチャーセッションを行っている。それによって多様なアクターの「創形成」が生まれ、個人の強みの発見や連携の実現性への気づきを誘発し、未来へ向けた行動変革に繋がっていく。

経営情報学会発表(2018年春季全国研究発表大会学会)  
「対話型映画による未来社会へ向けた行動変革の促進」より抜粋

# 上映研修実績

300以上

## ■行政

広島県  
静岡県  
静岡市  
浜松市  
磐田市  
沼津市  
焼津市  
八千代市  
小田原市  
秦野市  
藤沢市  
墨田区  
小平市  
さいたま市  
所沢市  
(独)中小機構  
国立研究機関 等

## ■企業 団体

東京中小企業家同友会  
神奈川中小企業家同友会  
埼玉中小企業家同友会  
大阪中小企業同友会

全国信用金庫協会  
東京東信用金庫  
東予信用金庫  
西武信用金庫

公共交通機関

ものづくりメーカー 等

## ■学校

慶應義塾大学大学院  
関東学院大学  
静岡大学大学院  
静岡県立大学  
静岡産業大学

小学校・中学校・高校

中小企業大学校  
福祉法人  
教育機関 等

# 導入効果

映画上映後の研修が  
大きな効果をもたらします

## ■組織活性

組織や業種・地域を超えた異なる力を活かして、新たなサービス、イノベーション創出  
現状の課題を解決するための、未来シナリオから組織の方向性をさぐる  
社員や職員の幸福度が上がる

## ■人財育成

コミュニケーションリーダーシップ能力、チームビルディング  
共創・協働の促進  
次ステージへのチャレンジのための一歩を踏み出すきっかけ  
ネガティブな考えを省みて前向きに進むモチベーション  
自分の心にしまい込んでいる悩みや苦しみを自己開示

## ■働き方改革

社員、職員の意識改革から行動変革  
働き方、キャリア、サービスのあり方などを描きアクションを起こす  
ダイバーシティの推進 女性の活躍

## ■事業開発

製品やサービスの新企画  
オープンイノベーション

# 参加者の声

## ■ご担当者様

- 社内に世代ギャップ、分業による縦割りがあったが、同じ映画を観ることにより協働意識が高まり結束が強まった。
- 多様性の大切さ、互いを尊重し、それぞれの個性や強みを活かす組織づくりを意識することができた。
- 一方的な研修と違い、課題を解決するために、対話による、多様性を受け入れ具体的なビジョンを描く手法を学ぶことができた。



実際の研修事例

様々な場面で効果を実証されています

## ■社員様

- 退職を考えていたが、映画を観て自分に向き合い、現職のままやりがいを見つけ、前向きに仕事するようになった。
- 家庭問題に悩んでいたが、自己開示の体験から、気づきがあり、今と未来に希望が持てた。
- 自己肯定感が低かったが、映画を観て対話が促進された。
- 自分に期待されている役割に気づき、メンバーと共に新しいチャレンジができることにわくわくしています。



映画のワンシーン

# 研修カリキュラム例 1

目的：社内コミュニケーション

人数 30名

5時間研修

対象：入社1年目～中間管理職

¥250,000円～

時間	内容	備考
10分	オリエンテーション	
70分	映画鑑賞	
20分	映画の感想を共有する	ペアトーク⇒全体共有
30分	お互いを知る	サークル
20分	チームを創る	マグネット
60分	あるべき組織の未来を考える	グループワーク
	多様な未来をイメージする	シナリオプランニング
60分	未来の問題解決を可視化する	共感マップ
30分	共創力を上げる	グループワーク
	気づきと行動宣言	全体共有

# 研修プログラム例 2

目的：企画開発の種をつくる 人数 30名 6時間研修

対象：若手リーダー 中間管理職 ￥350,000～

時間	内容	備考
10分	オリエンテーション	
70分	映画鑑賞	
20分	映画の感想を共有する 映画企画開発秘話	ペアトーク⇒全体共有 ゲストトーク
30分 20分	想いの共有 チームをつくる	サークル
30分 10分 40分 40分 30分	たくさんのアイデアを出す アイデアをしぼり込む ありたい未来を共有する 企画書作成 グループ発表 気づきと行動宣言	ブレインストーミング  ワールドカフェ グループワーク 全体共有



# メディア実績

2014年~2017年（12月現在）

■多様なメディア媒体  
新聞各社、TV、WEB、  
経済団体、専門誌など  
約50社以上

詳細はこちら



## 町工場連携 競争力を強化

「町野ボスレー」の東京・大田 映画に込めた未来図

町工場連携 競争力を強化  
「町野ボスレー」の東京・大田 映画に込めた未来図

町野ボスレーの代表取締役社長、大田 博之氏が、町工場と連携して競争力を強化する取り組みについて、映画「未来シャッター」を通じて発信している。

大田氏は、町工場は日本の経済の基盤であり、その発展と持続可能性を確保することが重要であると述べている。映画は、町工場の現状と未来への展望をリアルに描き、社会の関心を喚起することを目的としている。

映画の制作には、町工場関係者や専門家からのアドバイスを受け、リアルな描写を実現している。大田氏は、映画を通じて町工場の魅力を広く伝え、社会の理解と支援を得たいと考えている。

町野ボスレーは、町工場と連携し、新たなビジネスモデルを開発し、競争力を強化している。大田氏は、町工場と連携して、社会の課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指すとしている。

町野ボスレーの取り組みは、町工場の発展と持続可能性を確保するための重要なステップであると大田氏は述べている。映画「未来シャッター」は、町工場の未来を描くための重要なツールとして活用されている。

町野ボスレーは、町工場と連携し、新たなビジネスモデルを開発し、競争力を強化している。大田氏は、町工場と連携して、社会の課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指すとしている。

町野ボスレーの取り組みは、町工場の発展と持続可能性を確保するための重要なステップであると大田氏は述べている。映画「未来シャッター」は、町工場の未来を描くための重要なツールとして活用されている。

national

### Tokyo's Kamata looks to revive movie glory

AF A GLANCE

「未来シャッター」の制作現場から、町工場と連携して映画制作に取り組む町野ボスレーの取り組みが紹介されている。大田博之社長は、町工場は日本の経済の基盤であり、その発展と持続可能性を確保することが重要であると述べている。映画は、町工場の現状と未来への展望をリアルに描き、社会の関心を喚起することを目的としている。

映画の制作には、町工場関係者や専門家からのアドバイスを受け、リアルな描写を実現している。大田氏は、映画を通じて町工場の魅力を広く伝え、社会の理解と支援を得たいと考えている。

町野ボスレーは、町工場と連携し、新たなビジネスモデルを開発し、競争力を強化している。大田氏は、町工場と連携して、社会の課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指すとしている。

町野ボスレーの取り組みは、町工場の発展と持続可能性を確保するための重要なステップであると大田氏は述べている。映画「未来シャッター」は、町工場の未来を描くための重要なツールとして活用されている。

50団体以上協力「未来シャッター」

## 「オール蒲田」

映画が完成

19日に羽田空港内で試写会

町野博之社長は、町工場と連携して映画制作に取り組む町野ボスレーの取り組みが紹介されている。大田博之社長は、町工場は日本の経済の基盤であり、その発展と持続可能性を確保することが重要であると述べている。映画は、町工場の現状と未来への展望をリアルに描き、社会の関心を喚起することを目的としている。

映画の制作には、町工場関係者や専門家からのアドバイスを受け、リアルな描写を実現している。大田氏は、映画を通じて町工場の魅力を広く伝え、社会の理解と支援を得たいと考えている。

町野ボスレーは、町工場と連携し、新たなビジネスモデルを開発し、競争力を強化している。大田氏は、町工場と連携して、社会の課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指すとしている。

町野ボスレーの取り組みは、町工場の発展と持続可能性を確保するための重要なステップであると大田氏は述べている。映画「未来シャッター」は、町工場の未来を描くための重要なツールとして活用されている。